

住宅ローン控除を受けるための確定申告書の記入例

確定申告書の記入例

※氏名・詳細等はすべて架空のものです。

事例5 住宅ローンを組んでマイホームを購入した目白さんの確定申告

目白保さんは会社員で給与収入があり、年末調整はすでに済んでいます。  
住宅ローンを組んで新築のマイホーム（省エネ住宅）を購入し、8月に引越をしましたので住宅ローン控除（住宅借入金等特別控除）を受けます。

- 確定申告必要書類**
- 住宅借入金等特別控除額の計算明細書（P.53）
  - P.49の必要書類のうち該当する書類
  - 確定申告書（P.54～）
- 確定申告書の作成順序：第二表→第一表の順で作成します。
- 給与所得の源泉徴収票 ※提出は不要



【目白さんの収入等の詳細】

住所：〒226-0013 神奈川県横浜市緑区寺山町〇-〇-〇  
TEL：045-XXXX-XXXX

目白 保 昭和59年7月7日生（41歳）  
（妻） 京子 昭和61年12月12日生（39歳）  
（長女） 花子 平成30年10月10日生（7歳）  
（長男） 太一 令和4年11月11日生（3歳）

※年齢は令和7年12月31日のもの

収入に関する情報（単位：円）

給与収入金額（支払金額）	6,500,000	…1
所得控除の額の合計額	1,940,000	…2
源泉徴収税額	188,300	…3

右記源泉徴収票参照

購入したマイホームに関する情報

マイホーム引渡日	令和7年7月15日	…4
居住開始	令和7年8月1日	…5
購入契約日	令和7年3月6日	…6
家屋の取得対価の額 (110.00㎡)	15,400,000	…7
土地の取得対価の額 (100.00㎡)	16,000,000	…8
住宅ローンの 令和7年末の残高	19,500,000	…9

P.53計算明細書参照

目白さんの給与所得の源泉徴収票

令和7年分 給与所得の源泉徴収票

神奈川県横浜市 緑区寺山町〇-〇-〇

氏名 目白 保 氏名 目白 京子

給与支払額 16,500,000 給与支払額 8,476,000 給与支払額 2,194,000 給与支払額 3,188,300

給与控除の額の合計額 1,940,000

源泉徴収税額 188,300

令和7年分 給与所得の源泉徴収票

神奈川県横浜市 緑区寺山町〇-〇-〇

氏名 目白 保 氏名 目白 京子

給与支払額 16,500,000 給与支払額 8,476,000 給与支払額 2,194,000 給与支払額 3,188,300

給与控除の額の合計額 1,940,000

源泉徴収税額 188,300

〈申告書の作成手順〉

住宅借入金等特別控除額の計算明細書

令和 〇7 年分(特定増改築等)住宅借入金等特別控除額の計算明細書 F A 4 〇 2 6

1 住所及び氏名

住所 〒226-0013 神奈川県横浜市緑区寺山町〇-〇-〇

氏名 目白 保

2 新築又は購入した家屋に係る事項

居住開始年月日 令和7年8月1日

契約日 令和7年3月6日

補助金等控除前の取得対価の額 15,400,000

交付を受ける補助金等の額 15,400,000

取得対価の額 15,400,000

総(床)面積 110.00

うち居住用部分の(床)面積 110.00

3 増改築等をした家屋に係る事項

居住開始年月日 令和7年8月1日

契約日 令和7年3月6日

補助金等控除前の増改築等の費用の額 16,000,000

交付を受ける補助金等の額 16,000,000

増改築等の費用の額 16,000,000

増改築等をした家屋の総床面積 110.00

4 取得価格を記入する。共有の場合、自分の持ち分について記入する

取得価格 14,000,000

5 家屋の取得対価の額又は増改築等の費用の額に課されるべき消費税額等に関する事項

なし又は5% 8% 10% 14,000,000

6 特例対象個人に係る事項

住宅ローンの年末の残高(P.52)を記入する

住宅ローンの年末の残高 19,500,000

7 居住用部分の家屋又は土地等に係る住宅借入金等の年末残高

住宅借入金等の年末残高の合計額 19,500,000

8 特定の増改築等に係る事項

特定の増改築等に係る事項 12 高齢者等居住改修工事等の費用の額 13 断熱改修工事等の費用の額 14 特定断熱改修工事等の費用の額 15 特定多世帯同居改修工事等の費用の額

9 (特定増改築等)住宅借入金等特別控除額

(特定増改築等)住宅借入金等特別控除額 ※ 二面の該当する番号及び金額を転記します。

※次に該当する場合には、書いてください。

同一年中に8%及び10%の消費税率が含まれる家屋の取得等又は増改築等をした場合は、右の欄に①をした上で、10%に係る部分の金額等を書いてください。

10 控除証明書の交付を要しない場合

翌年分以後に年末調整でこの控除を受けるための、控除証明書の交付を要しない方は、右の「要しない」の文字を○で囲んでください。

○住宅借入金等に連帯債務がある場合には、併せて付表を使用します。

○この明細書は「(特定増改築等)住宅借入金等特別控除額の計算明細書の書き方」を参照し、記入してください。(注)区分欄に記入する数字も同書き方を参照します。

(二面は省略)

住宅ローン控除を受けるための確定申告書の記入例

確定申告書 第二表

令和07年分の所得税及び復興特別所得税の確定申告書

住所 神奈川県横浜市緑区寺山町0-0-0  
氏名 目白 保

所得の内訳 (所得税及び復興特別所得税の源泉徴収税額)

所得の種類	種目	給与などの支払者の「名称」及び法人番号又は所在地等	収入金額	源泉徴収税額
給与		(株) 横浜商事	6,500,000	188,300

④9 源泉徴収税額の合計額 188,300

総合課税の課税所得、一時所得に関する事項 (①)

所得の種類	収入金額	必要経費等	差引金額

配偶者や親族に関する事項 (②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿)

扶養親族が16歳未満の場合には16に○

居住開始日 (P.52④) を記入する

個人番号 (マイナンバー) を記入する

P.52源泉徴収票から支払金額①、源泉徴収税額③を転記する

P.55第一表の④9へ

確定申告書 第一表

令和07年分の所得税及び復興特別所得税の確定申告書

納税地 神奈川県横浜市緑区寺山町0-0-0

氏名 目白 保

職業 会社員

所得の総額

所得の種類	収入金額
給与	6,500,000
公的年金等	
雑所得	
総合課税	4,760,000

所得から差し引かれる金額

所得の種類	金額
社会保険料控除	
生命保険料控除	
地震保険料控除	
基礎控除	194,000
雑損控除	
医療費控除	
寄附金控除	
合計	194,000

税額を計算・記入する

③の額	③②の税額	税率
195万円以下	③の額 × 5%	
195万円超 330万円以下	③の額 × 10%	- 97,500円
330万円超 695万円以下	③の額 × 20%	- 427,500円
695万円超 900万円以下	③の額 × 23%	- 636,000円
900万円超 1,800万円以下	③の額 × 33%	- 1,536,000円
1,800万円超 4,000万円以下	③の額 × 40%	- 2,796,000円
4,000万円超	③の額 × 45%	- 4,796,000円

③②(③①対応分)の総合課税の税額計算

1,000円未満は切り捨て

P.53の②③を転記する

P.54第二表の④9から転記する

戻ってくる税金の額

受取金融機関の口座を記入する



住宅ローン控除を受けるための確定申告書の記入例

確定申告書の記入例

※氏名・詳細等はすべて架空のものです。

事例6 リフォームを住宅ローンで資金手当した秋葉さんの確定申告

秋葉圭さんは会社員で給与収入があり、年末調整はすでに済んでいます。  
交通の便のいい都内に中古マンションを見つけました。リフォームは買主が行う条件で比較的安値で購入することができました。ただし、中古マンションは昭和56年建築のため「住宅ローン控除」対象外の物件です。マンションは手持ち資金で購入し、リフォーム費用は返済期間10年の住宅ローンを組むことにしました。

確定申告  
必要書類

- 住宅借入金等特別控除額の計算明細書（P.57）
- P.49の必要書類のうち該当する書類
- 確定申告書（P.58～）
- 確定申告書の作成順序：第二表→第一表の順で作成します。
- 給与所得の源泉徴収票 ※提出は不要



【秋葉さんの収入等の詳細】

住所：〒132-0021  
東京都江戸川区中央〇-〇-〇  
TEL：03-XXXX-XXXX  
秋葉 圭 昭和61年6月6日生（39歳）  
（妻） 佳子 昭和62年3月3日生（38歳）  
（長女） 佑依 平成29年2月2日生（8歳）

※年齢は令和7年12月31日のもの

▶収入に関する情報

（単位：円）

給与収入金額（支払金額）	6,000,000	… 1
所得控除の額の合計額	1,880,000	… 2
源泉徴収税額	153,600	… 3

右記源泉徴収票参照

▶購入したマイホームに関する情報

中古マンション取得日	令和7年7月1日	… 4
リフォーム後、居住開始	令和7年9月1日	… 5
リフォーム契約日	令和7年6月10日	… 6
マンションの取得対価の額（65㎡）	15,000,000	… 7
リフォーム代金	4,400,000	… 8
住宅ローンの令和7年末の残高	3,900,000	… 9

P.57計算明細書参照

▶秋葉さんの給与所得の源泉徴収票

令和7年分 給与所得の源泉徴収票

東京都江戸川区中央〇-〇-〇

氏名 アキバ ケイ 秋葉 圭

給与賞与 16,000,000 94,360,000 21,880,000 3153,600

源泉徴収税額 720,000 100,000

令和7年12月31日現在の年末残高 3,900,000

＜申告書の作成手順＞

▶住宅借入金等特別控除額の計算明細書

令和 07 年分(特定増改築等)住宅借入金等特別控除額の計算明細書 F A 4 0 2 6

1 住所及び氏名  
住所 〒132-0021 東京都江戸川区中央〇-〇-〇  
フリガナ アキバ ケイ  
氏名 秋葉 圭

2 新築又は購入した家屋に係る事項  
居住開始年月日 ⑦ 平成 令和  
契約日 ⑧ 平成 令和  
補助金等控除前の取得対価の額 ⑨  
交付を受ける補助金等の額 ⑩

3 増改築等をした部分に係る事項  
居住開始年月日 ⑫ 7 9 1  
契約日 ⑬ 7 6 10  
補助金等控除前の増改築等の費用の額 ⑭ 4400000  
交付を受ける補助金等の額 ⑮ 4400000  
増改築等の費用の額（⑭-⑮） ⑯ 0  
⑯のうち居住用部分の金額 ⑰ 4400000  
増改築等をした家屋の総床面積 ⑱ 65.00

4 家屋や土地等の取得対価の額  
あなたの共有持分  
（④、⑤、⑥）×①  
（④×①）×②  
（⑤×①）×③  
（⑥×①）×④  
（④×①）×⑤  
（⑤×①）×⑥  
（⑥×①）×⑦  
（⑦×①）×⑧  
（⑧×①）×⑨  
（⑨×①）×⑩  
（⑩×①）×⑪  
（⑪×①）×⑫  
（⑫×①）×⑬  
（⑬×①）×⑭  
（⑭×①）×⑮  
（⑮×①）×⑯  
（⑯×①）×⑰  
（⑰×①）×⑱  
（⑱×①）×⑲  
（⑲×①）×⑳  
（⑳×①）×㉑  
（㉑×①）×㉒  
（㉒×①）×㉓  
（㉓×①）×㉔  
（㉔×①）×㉕  
（㉕×①）×㉖  
（㉖×①）×㉗  
（㉗×①）×㉘  
（㉘×①）×㉙  
（㉙×①）×㉚  
（㉚×①）×㉛  
（㉛×①）×㉜  
（㉜×①）×㉝  
（㉝×①）×㉞  
（㉞×①）×㉟  
（㉟×①）×㊱  
（㊱×①）×㊲  
（㊲×①）×㊳  
（㊳×①）×㊴  
（㊴×①）×㊵  
（㊵×①）×㊶  
（㊶×①）×㊷  
（㊷×①）×㊸  
（㊸×①）×㊹  
（㊹×①）×㊺  
（㊺×①）×㊻  
（㊻×①）×㊼  
（㊼×①）×㊽  
（㊽×①）×㊾  
（㊾×①）×㊿

5 家屋の取得対価の額又は増改築等の費用の額に課されるべき消費税額等に関する事項  
なし又は5% 8% 10% 4000000

6 特例対象個人  
リフォーム代金の自分の持ち分について記入する

7 居住用部分の家屋又は土地等に係る住宅借入金等の年末残高  
⑤ 住宅のみ ⑥ 土地等のみ ⑦ 住宅及び土地等 ⑧ 増改築等  
⑨ ⑤+⑥ ⑩ ⑥+⑦ ⑪ ⑦+⑧ ⑫ ⑧+⑨ ⑬ ⑨+⑩ ⑭ ⑩+⑪ ⑮ ⑪+⑫ ⑯ ⑫+⑬ ⑰ ⑬+⑭ ⑱ ⑭+⑮ ⑲ ⑮+⑯ ⑳ ⑯+⑰ ㉑ ⑰+⑱ ㉒ ⑱+㉑ ㉓ ㉑+㉒ ㉔ ㉒+㉓ ㉕ ㉓+㉔ ㉖ ㉔+㉕ ㉗ ㉕+㉖ ㉘ ㉖+㉗ ㉙ ㉗+㉘ ㉚ ㉘+㉙ ㉛ ㉙+㉚ ㉜ ㉚+㉛ ㉝ ㉛+㉜ ㉞ ㉜+㉝ ㉟ ㉝+㉞ ㊱ ㉞+㊱ ㊲ ㊱+㊲ ㊳ ㊲+㊳ ㊴ ㊳+㊴ ㊵ ㊴+㊵ ㊶ ㊵+㊶ ㊷ ㊶+㊷ ㊸ ㊷+㊸ ㊹ ㊸+㊹ ㊺ ㊹+㊺ ㊻ ㊺+㊻ ㊼ ㊻+㊼ ㊽ ㊼+㊽ ㊾ ㊽+㊾ ㊿ ㊿+①

8 特定増改築等に係る事項  
⑫ 高齢者等居住改修工事等の費用の額 ⑬ 断熱改修工事等の費用の額 ⑭ 特定断熱改修工事等の費用の額 ⑮ 特定多世帯同居改修工事等の費用の額 ⑯ 特定多世帯同居改修工事等の費用の額 ⑰ 特定多世帯同居改修工事等の費用の額 ⑱ 特定多世帯同居改修工事等の費用の額 ⑲ 特定多世帯同居改修工事等の費用の額 ㉑ 特定多世帯同居改修工事等の費用の額 ㉒ 特定多世帯同居改修工事等の費用の額 ㉓ 特定多世帯同居改修工事等の費用の額 ㉔ 特定多世帯同居改修工事等の費用の額 ㉕ 特定多世帯同居改修工事等の費用の額 ㉖ 特定多世帯同居改修工事等の費用の額 ㉗ 特定多世帯同居改修工事等の費用の額 ㉘ 特定多世帯同居改修工事等の費用の額 ㉙ 特定多世帯同居改修工事等の費用の額 ㉚ 特定多世帯同居改修工事等の費用の額 ㉛ 特定多世帯同居改修工事等の費用の額 ㉜ 特定多世帯同居改修工事等の費用の額 ㉝ 特定多世帯同居改修工事等の費用の額 ㉞ 特定多世帯同居改修工事等の費用の額 ㉟ 特定多世帯同居改修工事等の費用の額 ㊱ 特定多世帯同居改修工事等の費用の額 ㊲ 特定多世帯同居改修工事等の費用の額 ㊳ 特定多世帯同居改修工事等の費用の額 ㊴ 特定多世帯同居改修工事等の費用の額 ㊵ 特定多世帯同居改修工事等の費用の額 ㊶ 特定多世帯同居改修工事等の費用の額 ㊷ 特定多世帯同居改修工事等の費用の額 ㊸ 特定多世帯同居改修工事等の費用の額 ㊹ 特定多世帯同居改修工事等の費用の額 ㊺ 特定多世帯同居改修工事等の費用の額 ㊻ 特定多世帯同居改修工事等の費用の額 ㊼ 特定多世帯同居改修工事等の費用の額 ㊽ 特定多世帯同居改修工事等の費用の額 ㊾ 特定多世帯同居改修工事等の費用の額 ㊿ 特定多世帯同居改修工事等の費用の額

9 (特定増改築等)住宅借入金等特別控除額  
（特定増改築等）住宅借入金等特別控除額 ※ 二面の該当する番号及び金額を転記します。  
※次に該当する場合には、書いてください。  
同一年中に8%及び10%の消費税率が適用される場合には、右の欄に①を記入し、10%に課税される部分の金額を記入してください。  
10 控除証明書の交付を要しない場合  
翌年分以後に年末調整でこの控除を受けるための、控除証明書の交付を要しない方は、右の「要しない」の文字を○で囲んでください。  
○住宅借入金等に連帯債務がある場合には、併せて付表を使用します。  
○この明細書は「(特定増改築等)住宅借入金等特別控除額の計算明細書の書き方」を参照し、記入してください。（注）区分欄に記入する数字も同書き方を参照します。

（二面は省略）

